



西小だより

田布施西小学校
学校便り
令和4年 9月号

2学期の開始に向けて！～下関国際高校 坂原監督に学ぶ～

今年の夏は例年になく暑さで、日々のニュースで最高気温更新が知らされる日が多くあったことが印象的でした。暑くなりすぎるのも困りものだなと思っておりましたが、その一方で、うれしい「熱さ」もありました。それは甲子園で準優勝に輝いた下関国際高校の勇姿です。

多くの感動を与えてくれた下関国際高校野球部の選手の頑張りはもちろんなのですが、監督の坂原秀尚さんに関する記事の中にも興味深いものがありました。それは、「**雑草のように強く**」という、坂原監督の原点である、高校時代の恩師の言葉を貫き、就任当初から目標に掲げていた「甲子園日本一」めざして、指導し続けておられるということです。練習試合を含めて、一度も勝てなかったチームが初勝利できるまで3年半、今年の準優勝まで17年と、どんなに踏まれても、苦しくても、立ち上がってほしいとの思いを込めて指導を続けてこられたわけです。その目標に向かって信念をもって継続してこられた指導により、今年の見事なチームを築かれました。坂原監督のような「熱い」指導は一朝一夕にできるものではありませんが、坂原監督から学んだことを生かしていくことはできます。それは、

目標に向かって、最後まであきらめずに、粘り強く挑戦し続ける

ということです。

本校には、6年生が中心となって子どもたちが作ってくれたチャレンジ目標があります。2学期は目標達成に向けた取組が始まります。その一つとして、「**24(にし)の日**」を西小を拠点とした、校区のあいさつデーと設定させていただきました。これは7月の学校運営協議会の中で多くのグループで出されていた意見を形にしたものです。毎月24日をあいさつデーとして取り組みます。お時間の許す方は、24日の朝(9月は22日)7時30分に、本校にお越しいただき、子どもたちと一緒にあいさつ運動にご参加ください。詳しくは、改めてお知らせいたします。坂原監督にならって、共に、目標に向かって、「熱く」挑戦し続けましょう！

時間を守り、



自分から大きな声であいさつに挑戦し、

協力し合える



田布施西小を目指そう

